

令和元年度 中津川市病院事業会計補正予算書

令和2年3月補正

目 次

令和元年度	中津川市病院事業会計補正予算	4
令和元年度	中津川市病院事業会計補正予算実施計画	6
令和元年度	中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	8
令和元年度	中津川市病院事業会計予定貸借対照表	11
令和元年度	中津川市病院事業会計補正予算説明書	23

議第7号

令和元年度中津川市病院事業会計補正予算（第3号）

（総則）

第1条 令和元年度中津川市病院事業会計の補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和元年度中津川市病院事業会計の予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出は、次のとおりとする。

（科目）		（既決予定額）	収
第1款	病院事業収益	9,994,156 千円	
第2項	医業外収益	840,309 千円	
第4項	老人保健施設事業収益	502,844 千円	

令和2年2月27日 提出

支出の予定額を次のとおり補正する。

	(補正予定額)	(計)
入		
	323,354 千円	10,317,510 千円
	288,465 千円	1,128,774 千円
	34,889 千円	537,733 千円

中津川市長 青山 節児

令和元年度 中津川市病院事業会計補正予算実施計画（税込み）

収益的收入及び支出

収入

款	項	目
1 病院事業収益		
	2 医業外収益	
		2 他会計負担金
	4 老人保健施設 事業収益	
		4 他会計負担金

(単位：千円)

既決予定額	補正予定額	計	備考
9,994,156	323,354	10,317,510	
840,309	288,465	1,128,774	
739,106	288,465	1,027,571	
502,844	34,889	537,733	
14,003	34,889	48,892	

令和元年度 中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書 [全体] (間接法)

(平成31年 4月 1日 から 令和 2年 3月31日 まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	▲ 1,023,030
減価償却費	857,170
長期前受金戻入額	▲ 52,262
長期前払消費税の増減	14,431
受取利息及び配当金	▲ 11
支払利息及び企業債取扱諸費	87,007
固定資産除却費	201,609
看護師等修学資金貸与金返還免除金	32,360
未収金の増減額	94,981
貯蔵品の増減額	11,726
未払金の増減額	69,677
引当金の増減額	165,240
小計	458,898
受取利息及び配当金	11
支払利息及び企業債取扱諸費	▲ 87,007
業務活動によるキャッシュ・フロー	371,902

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	▲ 396,453
長期貸付金の貸付による支出	▲ 44,800
長期貸付金の回収による収入	2,200
県補助金等による収入	1,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 437,853

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入による収入	750,000
一時借入金の返済による支出	▲ 400,000
建設改良費の財源に充てるための企業債による収入	394,850
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	▲ 773,311
その他の企業債による収入	110,000
他会計からの出資による収入	468,124
リース債務の支払による支出	▲ 12,826
財務活動によるキャッシュ・フロー	536,837

資金増加額	470,886
資金期首残高	973,772
資金期末残高	1,444,658

令和元年度 中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書 [中津川市民病院] (間接法)

(平成31年 4月 1日 から 令和 2年 3月31日 まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	▲ 13,310
減価償却費	577,347
長期前受金戻入額	▲ 30,938
長期前払消費税の増減	▲ 10,918
受取利息及び配当金	▲ 10
支払利息及び企業債取扱諸費	30,488
固定資産除却費	13,503
看護師等修学資金貸与金返還免除金	26,760
未収金の増減額	▲ 9,369
貯蔵品の増減額	11,670
未払金の増減額	103,138
引当金の増減額	187,998
小計	886,359
受取利息及び配当金	10
支払利息及び企業債取扱諸費	▲ 30,488
業務活動によるキャッシュ・フロー	855,881

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	▲ 389,180
長期貸付金の貸付による支出	▲ 43,600
長期貸付金の回収による収入	1,000
県補助金等による収入	1,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 430,580

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費の財源に充てるための企業債による収入	394,850
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	▲ 342,561
他会計からの出資による収入	200,373
リース債務の支払による支出	▲ 8,301
財務活動によるキャッシュ・フロー	244,361

資金増加額	669,662
資金期首残高	703,527
資金期末残高	1,373,189

令和元年度 中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書〔国民健康保険坂下診療所〕（間接法）
 （平成31年 4月 1日 から 令和2年 3月31日 まで）

（単位：千円）

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	▲ 1,009,720
減価償却費	279,823
長期前受金戻入額	▲ 21,324
長期前払消費税の増減	25,349
受取利息及び配当金	▲ 1
支払利息及び企業債取扱諸費	56,519
固定資産除却費	188,106
看護師等修学資金貸与金返還免除金	5,600
未収金の増減額	104,350
貯蔵品の増減額	56
未払金の増減額	▲ 33,461
引当金の増減額	▲ 22,758
小計	▲ 427,461
受取利息及び配当金	1
支払利息及び企業債取扱諸費	▲ 56,519
業務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 483,979

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	▲ 7,273
長期貸付金の貸付による支出	▲ 1,200
長期貸付金の回収による収入	1,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 7,273

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入による収入	750,000
一時借入金の返済による支出	▲ 400,000
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	▲ 430,750
その他の企業債による収入	110,000
他会計からの出資による収入	267,751
リース債務の支払による支出	▲ 4,525
財務活動によるキャッシュ・フロー	292,476

資金増加額	▲ 198,776
資金期首残高	270,245
資金期末残高	71,469

令和元年度 中津川市病院事業会計予定貸借対照表[全体] (税抜き)

(令和2年3月31日)

資 産 の 部

(単位：千円)

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		1,132,439	
ロ 建物	12,017,406		
減価償却累計額	<u>▲ 6,210,272</u>	5,807,134	
ハ 建物附属設備	3,494,698		
減価償却累計額	<u>▲ 2,971,607</u>	523,091	
ニ 構築物	500,605		
減価償却累計額	<u>▲ 360,994</u>	139,611	
ホ 機械及び装置	177,306		
減価償却累計額	<u>▲ 129,397</u>	47,909	
ヘ 車両	44,169		
減価償却累計額	<u>▲ 38,884</u>	5,285	
ト 器械備品	5,472,999		
減価償却累計額	<u>▲ 4,173,704</u>	1,299,295	
チ リース資産	76,272		
減価償却累計額	<u>▲ 69,312</u>	6,960	
ヌ その他有形固定資産	18,476		
減価償却累計額	<u>0</u>	<u>18,476</u>	
有形固定資産合計			8,980,200
(2) 無形固定資産			
イ 電話加入権		1,731	
ロ その他無形固定資産		<u>116</u>	
無形固定資産合計			1,847
(3) 投資その他の資産			
ロ 修学資金貸付金		318,900	
ハ 就職準備資金貸付金		1,200	
ニ 長期前払消費税及び地方消費税		<u>363,887</u>	
投資合計			<u>683,987</u>
固定資産合計			9,666,034
2 流動資産			
(1) 現金預金			1,444,658
(2) 未収金		1,225,578	
貸倒引当金		<u>▲ 2,116</u>	1,223,462
(3) 貯蔵品			<u>97,708</u>
流動資産合計			2,765,828
資産合計			<u>12,431,862</u>

(単位：千円)

負債の部

4	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>5,224,416</u>		
	ロ その他の企業債	<u>110,000</u>		
	企業債合計		5,334,416	
	(2) リース債務		2,941	
	(3) 引当金			
	イ 退職給付引当金	<u>1,741,392</u>		
	引当金合計		<u>1,741,392</u>	
	固定負債合計			7,078,749
5	流動負債			
	(1) 一時借入金		350,000	
	(2) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>785,274</u>		
	企業債合計		785,274	
	(3) リース債務		4,833	
	(4) 未払金		866,688	
	(5) 預り金		43,174	
	(6) 引当金			
	イ 退職給付引当金	<u>242,277</u>		
	ロ 賞与引当金	<u>282,881</u>		
	ハ 法定福利費引当金	<u>50,122</u>		
	引当金合計		<u>575,280</u>	
	流動負債合計			2,625,249
6	繰延収益			
	(1) 長期前受金			
	イ 寄付金	71,900		
	収益化累計額	<u>▲ 67,301</u>	4,599	
	ロ 補助金	952,177		
	収益化累計額	<u>▲ 598,107</u>	354,070	
	ハ 負担金	502,805		
	収益化累計額	<u>▲ 423,159</u>	79,646	
	ニ 受贈財産評価額	16,625		
	収益化累計額	<u>▲ 14,994</u>	1,631	
	ホ 助成金	55,859		
	収益化累計額	<u>▲ 39,363</u>	<u>16,496</u>	
	繰延収益合計			<u>456,442</u>
	負債合計			10,160,440

(単位：千円)

資 本 の 部

7 資本金			<u>14,479,853</u>
8 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ロ 補助金	28,728		
ハ 負担金	<u>9,870</u>		
資本剰余金合計		38,598	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>▲ 12,247,029</u>		
利益剰余金合計		<u>▲ 12,247,029</u>	
剰余金合計			<u>▲ 12,208,431</u>
資本合計			<u>2,271,422</u>
負債資本合計			<u>12,431,862</u>

注記 [全体]

I. 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

- 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1)有形固定資産（リース資産を除く。）
 - ・減価償却の方法
定額法による。
 - ・主な耐用年数

建物	10～40年
建物附属設備	6～39年
構築物	10～50年
機械及び装置	9～17年
車両	4～6年
器械備品	3～20年
 - (2)無形固定資産（リース資産を除く。）
定額法による。
 - (3)リース資産
 - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零にする定額法を採用している。
- 2 引当金の計上方法
 - (1)退職給付引当金
職員の退職給付の支給に備えるため、当事業年度末における退職給付の要支給額に相当する金額のうち「病院事業会計申し合わせ事項(退職給付引当金)」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。また、算定方法は簡便法を採用している。
 - (2)賞与引当金
職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき当年度の負担に属する額を計上している。
 - (3)法定福利費引当金
職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。
 - (4)貸倒引当金
債権の不納欠損による損失に備えるため、時効等により回収不能見込額を計上している。
- 3 消費税及び地方消費税の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当該事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II. 予定貸借対照表等

- 1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置
平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握整理している。

III. リース契約により使用する固定資産

- 1 リース取引の処理方法
リース料額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

IV. その他の注記

- 1 引当金の取崩し
 - (1)賞与引当金の取崩し
当年度において、期末手当及び勤勉手当として754,679,000円を支給する予定であるため賞与引当金241,233,473円を取崩すこととする。
 - (2)法定福利費引当金の取崩し
当年度において、法定福利費として778,508,000円を支給する予定であるため、法定福利費引当金46,948,827円を取崩すこととする。
 - (3)貸倒引当金の取崩し
当年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金2,153,489円を取崩す予定である。

令和元年度 中津川市病院事業会計予定貸借対照表〔中津川市民病院〕（税抜き）

（令和2年3月31日）

資 産 の 部

（単位：千円）

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ	土地		656,474	
ロ	建物	5,379,384		
	減価償却累計額	<u>▲ 2,942,872</u>	2,436,512	
ハ	建物附属設備	3,323,048		
	減価償却累計額	<u>▲ 2,821,775</u>	501,273	
ニ	構築物	281,085		
	減価償却累計額	<u>▲ 179,279</u>	101,806	
ホ	機械及び装置	177,306		
	減価償却累計額	<u>▲ 129,397</u>	47,909	
ヘ	車両	19,117		
	減価償却累計額	<u>▲ 16,382</u>	2,735	
ト	器械備品	3,807,846		
	減価償却累計額	<u>▲ 2,738,546</u>	1,069,300	
チ	リース資産	59,647		
	減価償却累計額	<u>▲ 53,793</u>	5,854	
ヌ	その他有形固定資産	18,476		
	減価償却累計額	<u>0</u>	<u>18,476</u>	
	有形固定資産合計			4,840,339

(2) 無形固定資産

イ	電話加入権		1,731	
ロ	その他無形固定資産		<u>116</u>	
	無形固定資産合計			1,847

(3) 投資その他の資産

ロ	修学資金貸付金		241,390	
ハ	就職準備資金貸付金		1,200	
ニ	長期前払消費税及び地方消費税		<u>277,920</u>	
	投資合計			<u>520,510</u>

固定資産合計

5,362,696

2 流動資産

(1)	現金預金		1,373,189	
(2)	未収金	1,157,768		
	貸倒引当金	<u>▲ 1,973</u>	1,155,795	
(3)	貯蔵品		<u>83,323</u>	
	流動資産合計			2,612,307

資産合計

7,975,003

(単位：千円)

負債の部

4 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>2,257,388</u>		
企業債合計		2,257,388	
(2) リース債務		591	
(3) 引当金			
イ 退職給付引当金	<u>1,532,388</u>		
引当金合計		<u>1,532,388</u>	
固定負債合計			3,790,367
5 流動負債			
(2) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>378,595</u>		
企業債合計		378,595	
(3) リース債務		4,336	
(4) 未払金		768,168	
(5) 預り金		33,648	
(6) 引当金			
イ 退職給付引当金	222,581		
ロ 賞与引当金	247,794		
ハ 法定福利費引当金	<u>43,464</u>		
引当金合計		<u>513,839</u>	
流動負債合計			1,698,586
6 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 寄付金	5,312		
収益化累計額	<u>▲ 4,926</u>	386	
ロ 補助金	456,239		
収益化累計額	<u>▲ 294,001</u>	162,238	
ハ 負担金	366,759		
収益化累計額	<u>▲ 316,270</u>	<u>50,489</u>	
繰延収益合計			<u>213,113</u>
負債合計			5,702,066

(単位：千円)

資 本 の 部

7 資本金			<u>9,714,038</u>
8 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ロ 補助金	16,932		
ハ 負担金	<u>8,200</u>		
資本剰余金合計		25,132	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>▲ 7,466,233</u>		
利益剰余金合計		<u>▲ 7,466,233</u>	
剰余金合計			<u>▲ 7,441,101</u>
資本合計			<u>2,272,937</u>
負債資本合計			<u>7,975,003</u>

注記

[中津川市民病院]

I. 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

1 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法
定額法による。

・主な耐用年数

建物	10～39年
建物附属設備	8～39年
構築物	10～40年
機械及び装置	9～17年
車両	4～5年
器械備品	4～20年

(2)無形固定資産（リース資産を除く。）

定額法による。

(3)リース資産

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零にする定額法を採用している。

2 引当金の計上方法

(1)退職給付引当金

職員の退職給付の支給に備えるため、当事業年度末における退職給付の要支給額に相当する金額のうち「病院事業会計申し合わせ事項(退職給付引当金)」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。また、算定方法は簡便法を採用している。

(2)賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき当年度の負担に属する額を計上している。

(3)法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、時効等により回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当該事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II. 予定貸借対照表等

1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握整理している。

III. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

IV. その他の注記

1 引当金の取崩し

(1)賞与引当金の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当として593,406,000円を支給する予定であるため賞与引当金203,028,990円を取崩すこととする。

(2)法定福利費引当金の取崩し

当年度において、法定福利費として608,786,000円を支給する予定であるため、法定福利費引当金39,513,461円を取崩すこととする。

(3)貸倒引当金の取崩し

当年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金2,145,000円を取崩す予定である。

令和元年度 中津川市病院事業会計予定貸借対照表〔国民健康保険坂下診療所〕（税抜き）

（令和2年3月31日）

資 産 の 部

（単位：千円）

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ	土地		475,965	
ロ	建物	6,638,022		
	減価償却累計額	<u>▲ 3,267,400</u>	3,370,622	
ハ	建物附属設備	171,650		
	減価償却累計額	<u>▲ 149,832</u>	21,818	
ニ	構築物	219,520		
	減価償却累計額	<u>▲ 181,715</u>	37,805	
ヘ	車両	25,052		
	減価償却累計額	<u>▲ 22,502</u>	2,550	
ト	器械備品	1,665,153		
	減価償却累計額	<u>▲ 1,435,158</u>	229,995	
チ	リース資産	16,625		
	減価償却累計額	<u>▲ 15,519</u>	<u>1,106</u>	
	有形固定資産合計			4,139,861

(3) 投資その他の資産

ロ	修学資金貸付金		77,510	
ニ	長期前払消費税及び地方消費税		<u>85,967</u>	
	投資合計			<u>163,477</u>
	固定資産合計			4,303,338

2 流動資産

(1)	現金預金		71,469	
(2)	未収金		67,810	
	貸倒引当金	<u>▲ 143</u>	67,667	
(3)	貯蔵品		<u>14,385</u>	
	流動資産合計			153,521

	資産合計			<u>4,456,859</u>
--	------	--	--	------------------

(単位：千円)

負債の部

4 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,967,028		
ロ その他の企業債	<u>110,000</u>		
企業債合計		3,077,028	
(2) リース債務		2,350	
(3) 引当金			
イ 退職給付引当金	<u>209,004</u>		
引当金合計		<u>209,004</u>	
固定負債合計			3,288,382
5 流動負債			
(1) 一時借入金		350,000	
(2) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>406,679</u>		
企業債合計		406,679	
(3) リース債務		497	
(4) 未払金		98,520	
(5) 預り金		9,526	
(6) 引当金			
イ 退職給付引当金	19,696		
ロ 賞与引当金	35,087		
ハ 法定福利費引当金	<u>6,658</u>		
引当金合計		<u>61,441</u>	
流動負債合計			926,663
6 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 寄付金	66,588		
収益化累計額	<u>▲ 62,375</u>	4,213	
ロ 補助金	495,938		
収益化累計額	<u>▲ 304,106</u>	191,832	
ハ 負担金	136,046		
収益化累計額	<u>▲ 106,889</u>	29,157	
ニ 受贈財産評価額	16,625		
収益化累計額	<u>▲ 14,994</u>	<u>1,631</u>	
ホ 助成金	55,859		
収益化累計額	<u>▲ 39,363</u>	<u>16,496</u>	
繰延収益合計			<u>243,329</u>
負債合計			4,458,374

(単位：千円)

資 本 の 部

7 資本金			<u>4,765,815</u>
8 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ロ 補助金	11,796		
ハ 負担金	<u>1,670</u>		
資本剰余金合計		13,466	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>▲ 4,780,796</u>		
利益剰余金合計		<u>▲ 4,780,796</u>	
剰余金合計			<u>▲ 4,767,330</u>
資本合計			<u>▲ 1,515</u>
負債資本合計			<u>4,456,859</u>

注記 [国民健康保険坂下診療所]

I. 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

- 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1)有形固定資産（リース資産を除く。）
 - ・減価償却の方法
定額法による。
 - ・主な耐用年数

建物	15～40年
建物附属設備	6～35年
構築物	10～50年
機械及び装置	9～17年
車両	4～6年
器械備品	3～20年
 - (2)リース資産
 - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零にする定額法を採用している。
- 2 引当金の計上方法
 - (1)退職給付引当金
職員の退職給付の支給に備えるため、当事業年度末における退職給付の要支給額に相当する金額のうち「病院事業会計申し合わせ事項(退職給付引当金)」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。また、算定方法は簡便法を採用している。
 - (2)賞与引当金
職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき当年度の負担に属する額を計上している。
 - (3)法定福利費引当金
職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。
 - (4)貸倒引当金
債権の不納欠損による損失に備えるため、時効等により回収不能見込額を計上している。
- 3 消費税及び地方消費税の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当該事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II. 予定貸借対照表等

- 1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置
平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握整理している。

III. リース契約により使用する固定資産

- 1 リース取引の処理方法
リース料額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

IV. その他の注記

- 1 引当金の取崩し
 - (1)賞与引当金の取崩し
当年度において、期末手当及び勤勉手当として161,273,000円を支給する予定であるため賞与引当金38,204,483円を取崩すこととする。
 - (2)法定福利費引当金の取崩し
当年度において、法定福利費として169,722,000円を支給する予定であるため、法定福利費引当金7,435,366円を取崩すこととする。
 - (3)貸倒引当金の取崩し
当年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金8,489円を取崩す予定である。

附 表

令和元年度 中津川市病院事業会計補正予算説明書

令和元年度 中津川市病院事業会計予算説明書〔国民健康保険坂下診療所〕（税込み）
 収益の収入及び支出

収入

款	項	目	節	
1 病院事業収益				
	2 医業外収益			
		2 他会計負担金		一般会計負担金
	4 老人保健施設 事業収益			
		4 他会計負担金		
			一般会計負担金	

(単位：千円)

既 決 予定額	補 正 予定額	計	説明
1,511,467	323,354	1,834,821	
190,651	288,465	479,116	
170,042	288,465	458,507	
170,042	288,465	458,507	退職基金繰入分 28,465 特別繰入分 260,000
502,844	34,889	537,733	
14,003	34,889	48,892	
14,003	34,889	48,892	退職基金繰入分